



川崎大師ロータリークラブ 週報

例会日 毎週水曜日 PM12:30~

例会場 大本山川崎大師平間寺信徒会館

事務局 〒210-0812 神奈川県川崎市川崎区東門前1-15-10 カーサ石井1F

Tel.044-277-7569 Fax.044-288-8550

URL <http://www.kawasakidaishi-rc.com/>

E-mail: daisi-rc@eagle.ocn.ne.jp

会長 竹田 正和
副会長 矢野 清久
幹事 須山 文夫
SAA 中村 孝

第2086回（本年度 第34回）例会 平成28年3月16日 一晴一

- 司 会 飯塚 元明副SAA
- 点 鐘 矢野 清久副会長
- 斉 唱 「奉仕の理想」

坂東 保則ソングリーダー

本日の卓話者紹介 矢野 清久副会長

大橋 康司様

今日の卓話 大橋様に「伐謀の精神で臨む」ということで卓話をいただくことになっております。よろしくお祈りします。

お客様の紹介 矢野 清久副会長

2013-14青少年交換受入学生

Mary Ann Wardさん

2016-17青少年交換派遣候補生

石川 稔也さん

稔也さんのお母様 石川 幸恵様

御挨拶 Mary Ann Wardさん

皆さん、こんにちは。お久しぶりです。今、大学2年生です。大学は大変だけど、楽しいです。ありがとうございます。



御挨拶 石川 稔也さん

こんにちは今年の8月にタイに派遣される予定の石川稔也です。現在法政二高の1年で、水泳部に所属しています。常夏のタイで泳げる機会を楽しみにしています。よろしくお祈りします。



御挨拶 石川 幸恵様

こんにちはタイに派遣させていただく石川稔也の母です。今回派遣させていただくにあたり川崎大師ロータリークラブの皆さんにたくさんのご指導をいただき、派遣に至ることができた親としてはとてもうれしく思っております。まだ何もわからない状態で親子ともどもお世話になること多いかと思いますがよろしくお願い致します。



会長報告

矢野 清久副会長

横浜南ローターアクトクラブ、新横浜ローターアクトクラブの合同第9回たばこ吸い殻拾い&ウォーキングの開催案内を回覧させていただきます。出席の方は名簿に記載ください。



幹事報告

須山 文夫幹事

- ・本日メアリーさんの歓迎会を夕方6時30分より恵の本で行ないます。出欠の名簿を回覧します。
- ・3月23日桜ポスターの掲示事業出欠を回覧します。
- ・3月30日川崎大師ロータリークラブ竹田年度のゴルフコンペを実施いたします。出欠の回覧。
- ・3月30日お花見移動例会 恵の本で行います。出欠の回覧。
- ・4月6日18時30分より 第5回の研修会を行います。ご出席の程お願いします。
- ・他クラブの例会変更回覧しますのでメイクアップにお役立てください。



出席報告

出井 宏樹会員

	会員数	対象者	出席	欠席	出席率
2086回	57	49	28	21	57.14%
2084回	58	49	34	15	69.38%
前々回の修正 メークアップ 1名			修正出席率		71.42%

メークアップ：
林 鶴会員



スマイルレポート（ニコニコボックス）

矢野 清久副会長

竹中 裕彦会員

- 1) Mary, longtime no see! How's going!
- 2) 20日はいよいよ息子の結婚式です。私の方がドキドキしてきました。

中村 眞治会員

メアリーA・ワードさんお久しぶりです。
矢野副会長、点鐘を楽しみに、デビューを注目

嶋崎 嘉夫会員

台北西門RC39周年では息子が大変お世話になりました
ありがとうございました。

猪狩 佳亮会員

矢野さん、先日は大変ためになる会合にお誘いいただき
ありがとうございました。
プラチナチケットもありがとうございます。

牛山 裕子会員

メアリーさん、お久しぶりです。残り少ない日本での生活
を楽しんで下さい。

宮山 光男会員

3月10日、エイジング委員会出席の皆様、有りがとうございました。本日所用の為、早退させていただきます。

矢野 清久副会長

- ①メアリーさん、石川君、石川君のお母様ようこそいらっしゃいました。
②大橋様 卓話宜しくお願い致します。

本日のニコニコのテーマ

「本日は台北西門訪問により竹田会長がいません。
西門訪問の会員の分まで例会を楽しみましょう。」

松井 昭三、牛山 裕子、小林 勇次、鈴木 昇二
渡辺富士夫、嶋崎 嘉夫、宮沢 和徳、黒澤 穂
出井 宏樹、布川二三夫、内田 省治、伊藤 佳子
各会員 合計 37,000円

委員会報告**飯塚 元明副SAA****エイジングプログラム委員会 鈴木 幹久委員長**

3月10日南国酒家（ラゾーナ川崎）において、第3回エイジングクラブを開催しました。

10名の会員の皆さんに出席をいただき、各人がロータリーに入られて最も思い出に残る話をいただき、久しぶりに各人の人となりをお聞きすることができ、大変楽しい時間を過ごさせていただきました。

初代の会長は炭谷博功さんをお願いし、副会長に宮山光男さんをお願いをするということで、今後ますます会の隆盛を期待するところでございます。

次回は5月頃に会を予定しており、最近入られた新しい会員の皆さんとも交流、親睦を考えております。

ありがとうございました。

**飯塚 元明次年度幹事**

次週例会終了後1時45分より地下会議室にて次年度理事会を開催いたします。
よろしく申し上げます。

卓話者のご紹介**松本 和晃会員**

大橋 康司様 68歳

大分県臼杵市出身

昭和44年神奈川県警察官に拝命し39年のうち33年間に刑事として従事し、特に暴力団犯罪を担当する捜査4課（現在の暴力団対策課）には10年勤務。

平成9年警視昇任、後に松田警察署長、暴力団対策課長、横浜市警部 副部長を歴任し、平成20年退職。

現在は横浜の民間企業で顧問として

反社会的勢力に関する相談受理等を担当している。



卓 話

大橋 康司様



謝 辞

矢野 清久副会長

大橋様ありがとうございました。反社会的勢力の教訓早速うちの会社でも取り入れさせていただきたいと思いません。また、68歳には全然見えないですね。若さを保つ秘訣を教えてくださいたいと思います。本当に今日はありがとうございました。

● 点 鐘 矢野 清久副会長

また第2弾を4月20日に予定してございます。こうご期待ください。

日時：平成28年3月30日(水)は通常例会です。
卓話者：市川緋佐磨様
「神社よろず話」
秦 琢二/坂東 保則/水口 衛/松本 和晃

ハイライトよねやま192

ハイライトよねやま 192
2016年3月11日発行
公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

寄付金速報 — 下半期の寄付状況 —

2月までの寄付金は前年同期と比べ3.8%増、約4,200万円の増加です。普通寄付金が0.6%増、特別寄付金が5.6%増となりました。前年度との単月寄付額で比較すると多少減額しましたが、累計額では引き続き直近7年間の中で最高額を維持し、下半期も好調に推移しています。多くのロータリアン、学友からのご支援に心より御礼申し上げます。今年度も残り3カ月半ほどとなりました。今後とも協力賜りますようよろしくお願いいたします。

さまざまな寄付のカタチ — 20年前の恩返しから —

2月、大学の指導教官(匿名希望)から70万円もの寄付をいただきました。この先生は、アメリカから毎年米山奨学会へ寄付しつつづけている米山学友、張虞安さん(1998-2000/交野RC)の昔の指導教官です。※張虞安さんについては、『ロータリーの友』1月号「よねやまだより」(横組みp30-31)もご覧ください。張さんが中国薬科大学からの交換留学生として、私の研究室に配属されたのがご縁の始まりでした。彼が博士課程へ進学する際、たしか制度上の理由で、1年間、入学を待ってもらうことになりました。張さんは経済的に極めて厳しい状況で、その生活ぶりに私も心配し、時折援助したこともありましたが、その後、米山奨学生に受け入れていただき、彼の経済的ピンチが救われ安堵すると同時に、貴奨学会の重要性を認識し、感激したことを今もはっきりと覚えています。あれから20年、今回思いがけず、私の退任祝いにと、張さんから多額のお金をいただきました。何か役立たいかと思っていたところ、彼が貴奨学会に毎年寄付していることを知りました。彼の想いを大切にしたい、さらなる奨学金の広がりを祈念しながら、張さんの名義で寄付をさせていただきます。

ご存じですか? ホームカミング制度

「ホームカミング制度」は、各地区が米山学友を招へいし、地区大会などでその活躍ぶりを広くロータリアンへ紹介していただく制度です。開始から8年、最近では地区大会のほか、インターシティミーティング、会長エレクト研修セミナー、クラブ米山委員長セミナー、米山奨学生終了式・オリエンテーションなどに登壇してもらい、ロータリアンにも奨学生にも米山奨学事業の意義を改めて認識していただく機会となっています。

2015-16年度は3月現在までに12地区からのべ15人がこの制度で招かれ、ロータリーとの絆を深め旧交を温めました。

また、4人のよねやま親善大使も、地区やクラブからの要請に応じて全国各地へお伺いしています。当会事務局まで気軽にご相談ください。



気仙沼大島へ継続的支援 — 第2590地区米山学友会 —

東日本大震災から5年——。ロータリークラブや地区では、今もさまざまな形で被災地への支援活動を行っています。第2590地区米山学友会(会長:ジャンマニーガム、アモンサクさん)も、震災の翌年の2012年から、宮城県の気仙沼大島への復興支援に協力しています。

きっかけは、気仙沼大島で瓦礫撤去などのボランティア活動を行った同地区の米山学友、キョウ雷さんや呂学龍さんが、学友会としても支援しようと呼びかけたことに始まります。最初の活動として、同地区の後援を得て、2012年5月に横浜市内でチャリティー・コンサートを開催し、集まった寄付金を気仙沼大島の災害対策本部長に贈呈しました。翌2013年3月には、中国人画家・常嘉煌さんが創作した油絵を贈呈に、同11月には現地の社会福祉協議会や教育委員会の要請に応じてミニコンサートを開催するために、学友らが現地を訪問しました。2014年9月には、気仙沼市内の小学校で国際交流授業を実施。そして、昨年4月には気仙沼大島つばきマラソンに参加するとともに、前夜祭としてミニコンサートを開催して、企画を盛り上げました。これまで2回、現地を訪れて活動に参加した前会長のエソダ・パスネットさんは「気仙沼の皆さんの笑顔に、こちらが勇気や元気をもらうことが多かった。私の母国ネパールも昨年、大地震に見舞われ、大きな被害を受けました。日本・ネパールの両被災地の皆さんと手を携え、学友と協力しながら、復興支援に尽力したいと思います」と語りました。



ベトナムの学友が視覚障害者と交流

ベトナムの学友グループが3月6日、ホーチミン市内の視覚障害者福祉施設を訪問し、寄付金や日用品を贈呈しました。

今回参加したのは、米山学友が16人、友人や家族が8人、日本から第2590地区 松戸中央RC会員が5人です。背中に「超私の奉仕」と刺繍されたおそろいのポロシャツを着用し、学友グループから同施設へ寄付金5,260,000ベトナムドン(約27,000円)のほか、ミルク、油、即席麺が、松戸中央RCからは歯ブラシ300本が寄贈されました。そのお礼にと、着物ドレスに身を包んだ施設の子供が可憐な歌声で「さくらさくら」を歌い、踊りや演奏を披露してくれました。ベトナムにはまだ学友会はありませんが、2014年からグループを結成し、ホーチミンを中心に継続して奉仕活動をしています。今後もベトナム人若者の奨学金支給など、さらなる活動を検討中です。



Go Go Seoul!! ~【ソウル国際大会情報】~

- ◆ 米山分科会の時間が決定しました! 5/30(月) 15:30~17:00です。ぜひご参加ください。
- ◆ 速報!! 学友たちの企画による「米山学友合同懇親会 in Seoul」が5/28(土) 18:30~開催されることになりました。会場は、ホテル/ホテルソウル江南です。詳細は後日、HPにアップします。

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F
Tel: 03-3434-8681 Fax: 03-3578-8281
E-mail: highlight@rotary-yoneyama.or.jp
URL: http://www.rotary-yoneyama.or.jp/
編集担当: 野津(のづ) 峯(みね)